

ふれまち

東日本大震災3.11から2年・・・



井原発 3.11を忘れない・井原市社会福祉協議会

「私たちは忘れない」

～心をつなぐ2年間の取り組みと被災地の今～

街頭募金活動



震災発生後3月15日から4日間、井原市内でボランティアによる街頭募金を行いました。今後も3か月ごとの11日に市内大型店舗等で街頭募金活動を継続して行います。

宮城県多賀城市銘菓販売協力



被災地への直接支援として多賀城市銘菓の販売協力を行っています。

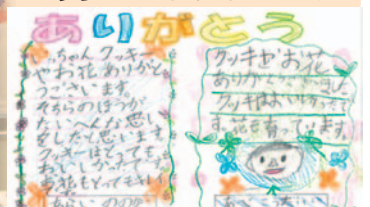
- ・井原市産業祭り
- ・災害ボランティア養成講座
- ・ありがとう!ボランティア交流会



宮城県多賀城市の子どもたちに
少しでも元気になってもらいたい
『いっちゃんクッキー』プロジェクト



多賀城小学校からの
ありがとうメッセージ



義援金総額 6,129,487円 (H23.3.11～H25.2.1)

井原市社会福祉協議会ボランティアセンター災害ボランティア事前登録 個人登録18名 3団体489名
ご協力ありがとうございます。今後も皆様の継続したご支援、ご協力をお願いします。

宮城県多賀城市の復興状況 (平成24年12月現在)

写真提供：宮城県多賀城市



震災発生直後



現在の様子



震災発生直後



現在の様子



この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。

ホームページアドレス：<http://www.fukushiokayama.or.jp/ibara/index.html>

メールアドレス：i-syakyo@ibara.ne.jp

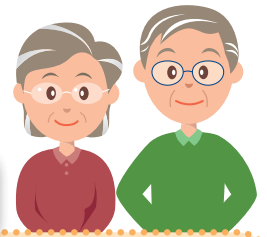
発行者

〒715-0019 井原市井原町1110番地
社会福祉法人 井原市社会福祉協議会
電話(0866)②1484 FAX(0866)②1496
芳井支所 電話 ②1366 FAX ②1363
美星支所 電話 ⑦4141 FAX ⑦4170

ネットワーク活動

が地域を救う!

本当にあったこんなこと



その1 新聞がたまっていた

●ひとり暮らし 80代男性

毎日、いつも新聞を取り込むお宅で、2日分の新聞がポストにたまっていた……。それを見つけた近所の方が、民生委員さんに連絡。近くに住む家族と自治連合会長さんと一緒に家に入る。すると、倒れられていた。すぐに救急車を呼び「はーとふるカプセル」の情報をもとに病院に搬送し、無事に保護できた。

「サロン」に
何度さそっても来
れないんよなあ……



わしらが
この男性の家
に行ってみよう!



足が悪かったん
じゃなあ……

車に乗れん……
足が悪い……
買い物に行かんで
困るんよ



わしが出た便と一緒に
買ってきちやる!



サロンができちゃった?!

その2 関係機関

●ひとり暮らし 80代女性

近所の人たち（サロン仲間）が、気になる方の相談（同じことを何度も言う、すぐに忘れる）で、社会福祉協議会、地域包括支援センターなど関係機関とかかわりを持つことで、安心され、現在は介護保険のサービスを利用し毎日落ち着いた生活をおくられている。

そうだ!!あの人「サロン」に
参加してほしいなあ……
サロンにさそってみよう!!



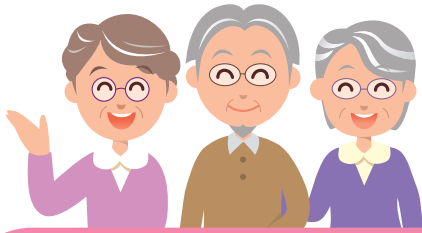
サロンに誘って
もらってよかった!
おしゃべり出来て
楽しいわあ!



サロンの参加者がふえたよ!

「豊かさ」とは……自分で作りだすもの。
周りとのかかわりの中で、その人の居場所があり、役割や評価があり……

笑顔でいられること!



ご近所福祉ネ みんなの「気づき」

井原市民生児童委員協議会 地域福祉コーディネーター養成講座開催!

井原市・巻

本当の「支え合い」をめざして

★「支え合い」って・・・「支える」立場だけで考えていませんか?!
「支える」ことだけでなく、5年後、10年後・・・「支えられる」
という立場や気持ちになって考えてみませんか?!
ある地域のこんな話・・・

いつも見守られているおばあちゃん、「できる」ことはまだまだ
あります。

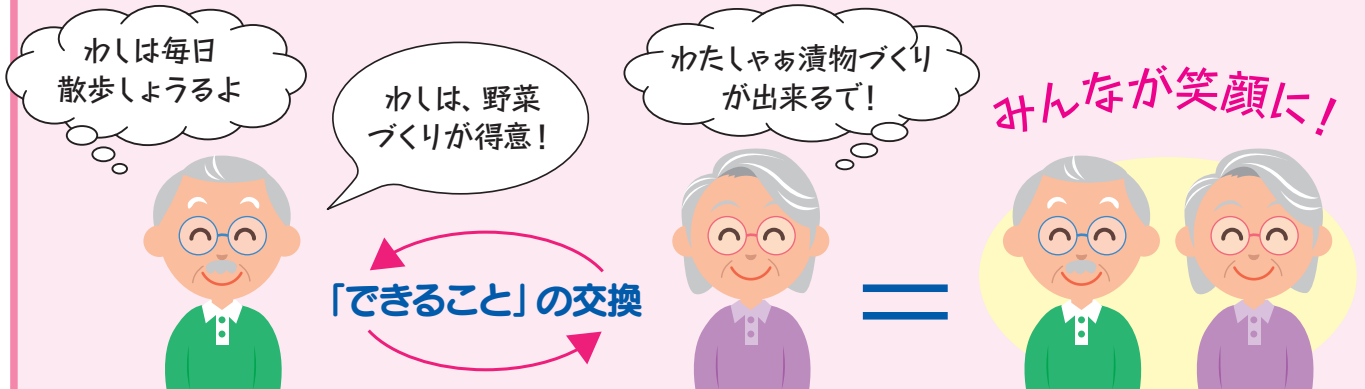
このおばあちゃんは地域でも有名なぼた餅作りの名人。そう
だ!!このおばあちゃんにぼた餅作りを教えてもらおう、先生になっ
てもらって作り方を伝授してもらおうと「ぼた餅講習会」を企画し、
地域の方に参加してもらいました。おばあちゃんはいつになくいき
いきしています。自分にはまだまだ「できる」ことがある。
人の役に立つことがあると認められれば、元気100倍♥



講師 ご近所福祉クリエイター
酒井保氏



「できること」を探してみよう!!その人その人によって「できること」「得意なこと」はさまざまで、ま
だまだ「できること」があります。「できないこと」も知ってもらっておけばお互いの「できること」の
交換をして、できることが増えてみんなが笑顔になります。



自分の「できる!!」を主張し、「できない」を露呈する

「できること」を交換し合い、「できない」ことを知ってもらい・・・
本当の「支え合い」をめざしていきましょう!!

日常生活自立支援事業ってなあに？ ～安心して生活をおくるために～

- ・福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない・・・
- ・銀行に行ってお金を下ろしたいけど、自信がなくて誰かに相談したい・・・
- ・物忘れが多くて、預金通帳をちゃんとしまったかいつも心配・・・
・・・そんな心配事はありませんか？！

「日常生活自立支援事業」がお手伝いします！



—どんな人が利用できるの？〔①から③のすべてにあてはまる方です〕—

- ①契約などの判断に不安がある方〔認知症が見え始めた方、知的障害や精神障害のある方等〕
- ②このサービスを利用する意思がある方
- ③この契約内容が理解できる方

—どんなお手伝いをしてくれるの？—

福祉サービスの手続き

- ・さまざまな福祉サービスの利用に関する情報提供、相談対応
- ・福祉サービスの利用申し込みと契約の代行等

預貯金の出し入れ

- ・福祉サービス等利用料金の支払い手続き
- ・公共料金等の支払い手続き
- ・預貯金等の出し入れの手続き
- ・保管を希望される通帳、印鑑、証書などの重要書類の預かり

大切な書類等の預かり

(お預かり出来ない物もあります)



—どのくらいの利用料がかかるの？—

生活支援員さんがその方の必要性にあわせて月1～2回程度訪問してお手伝いします。

利用料〔1時間 1,100円〕と交通費が必要となります。

大切な書類等の預かりサービスには年間5,000円必要となります。

平成25年度 奉仕員養成講座受講生募集！

障害者の自立と社会参加の促進を図るためにコミュニケーション支援の出来る奉仕員を募集します

講座内容	要約筆記	点 訳	手 話 (基礎課程)
日 時	4月～8月 (毎週木曜日) 9:30～12:30	4月～3月 (第2・4木曜日) 13:30～15:30	4月～3月 (第1・3土曜日) 13:30～15:30

《問い合わせ・申し込み先》

井原市社会福祉協議会 本 所 ☎62-1484 FAX 62-1496
 芳井支所 ☎72-1366 FAX 72-1363
 美星支所 ☎87-4141 FAX 87-4170

平成25年度 いばらサンサン交流館参加者募集

生きがいくりと健康増進を目的に実施しています

「ふれあいサロン」

【申込受付】平成25年3月15日～

※但し、定員（130名）になり次第締め切ります

【対象】65歳以上の方

生涯にわたって笑って健康元気アップ講座

「小田川大学」

【申し込み】各地区老人クラブ会長

※但し、定員（150名）になり次第締め切ります

【対象】65歳以上の方

修学旅行も
あるよ!

「三世代交流事業」

☆三世代交流しながらの体験

6月7日・21日・28日	ふれあいサロン
9月7日	陶芸体験
11月16日	フラワーアレンジメント
12月14日	クリスマス会
3月8日	講演会（笑って健康 元気アップ事業）

☆おばあちゃんが伝える食文化の伝承

6月1日	かしわ餅作り
10月19日	炊き込みご飯作り
2月22日	中華ちまき作り



おばあちゃんが
待ってるよ～!
ぜひ参加してくださいね。

*詳しい内容は、いばらサンサン交流館へお問い合わせください。

《問い合わせ》いばらサンサン交流館 ☎62-6100

平成24年度 赤い羽根共同募金 募金総額 9,346,943円

寄せられた募金は岡山県共同募金会へ全額送金し、平成25年度に自分のまちをよくするしくみとして井原市に配分されます。

平成25年度赤い羽根共同募金 実施予定事業

《地域福祉事業》

井原市社会福祉大会開催 地域力パワーアップ講座開催 社協だよりふれまち発行
トントン!と〜とバッグプロジェクト サロンリーダー研修会開催
給食サービス 日常生活用具貸与事業 災害見舞金他

《ボランティア活動事業》

ボランティア交流会開催 ボランティア協力校助成事業 ボランティア団体助成事業

《施設・保育園・NPO配分事業》

市内福祉事業所等助成



皆様の温かいご協力、ありがとうございました

ありがとうございます 井原市社会福祉協議会

平成24年12月16日〜平成25年2月15日(敬称略)

◆香典返し・満中陰志

- 亡妻 木之子町 増成元彦
- 亡夫 下出部町 川合怜子
- 亡母 井原町 久津間憲通
- 亡父 井原町 関藤倫久
- 亡父 上出部町 佐藤正美
- 亡夫 七日市町 齋藤範雄
- 亡妻 七日市町 梅田裕文
- 亡父 東江原町 藤原豊子
- 亡夫 西江原町 藤原昇太郎
- 亡母 井原町 原田和彦
- 亡母 神代町 片山周輔
- 亡父 西江原町 青木幹男
- 亡妻 高屋町 藤井弘志
- 亡母 大江町 藤井弘志
- 亡母 上稲木町 山本犀士
- 亡母 西方町 鳥越掬一
- 亡父 岡山市 和田美枝子
- 亡父 北山町 片山順生
- 亡父 木之子町 佐井木晋也
- 亡父 西江原町 仕田原弘
- 亡母 西江原町 大山紀雄
- 亡父 西江原町 佐藤一裕
- 亡母 井原町 内藤修司
- 亡夫 上稲木町 井上美代子
- 亡父 上出部町 道城寛
- 亡父 稗原町 畝川洋一
- 亡父 東江原町 大地和具
- 亡父 下出部町 碓本晴男

- 亡母 井原町 森 昇
- 亡妻 高屋町 西村 匡司
- 亡祖母 大江町 谷本 隆行
- 亡父 下稲木町 角山 和宏
- 亡父 西江原町 落合 晴光
- 亡母 井原町 長尾 美代子
- 亡妻 井原町 妹尾 眞二
- 亡妻 木之子町 藤枝 寛二
- 亡父 高屋町 武内 正美
- 亡母 上出部町 藤森 万雄
- 亡夫 岩倉町 大塚 尚子
- 亡父 井原町 久安 勝利
- 亡父 福山市 名倉 勝三
- 亡妻 芳井町吉井 水野 晋太郎
- 亡父 芳井町吉井 佐藤 昭光
- 亡母 芳井町片塚 高橋 廣行
- 亡父 芳井町片塚 佐藤 康樹
- 亡母 芳井町吉井 藤田 尚史
- 亡母 芳井町吉井 久田 政明
- 亡父 芳井町与井 三宅 哲治
- 亡妻 芳井町上嶋 竹森 寅雄
- 亡妻 芳井町山村 三橋 真寿夫
- 亡母 芳井町川相 中原 俊法
- 亡父 芳井町吉井 三宅 博道
- 亡父 芳井町吉井 花川 欣靖
- 亡夫 芳井町佐屋 松本 美奈子
- 亡祖母 芳井町吉井 妹尾 茂樹
- 亡父 芳井町川相 小田 武宏
- 亡祖母 美星町大倉 妹尾 芳彦
- 亡母 美星町吉谷 岡本 勲
- 亡夫 美星町星田 稲葉 孝子
- 亡夫 美星町星田 稲葉 孝子
- 亡夫 美星町星田 仕田 原和子
- 亡夫 美星町黒忠 鷹家 静代
- 亡父 美星町明治 矢敷 誠一
- 亡父 美星町星田 竹井 只雄

ふれあい福祉相談センター

秘密厳守／相談無料 問い合わせ、予約は 井原市社会福祉協議会 ☎62-1484

相談内容	日 時	内 容
ふれあい福祉相談	月～金曜日 8:30～17:00	日常生活上の心配ごと・悩みごとなどあらゆる相談
法律相談	4/2(火) 13:00～16:00	法律上の難しい問題の相談(財産・相続・金銭貸借・境界等)1件30分以内事前に予約必要 【井原市社会福祉協議会 美星支所】 予約先:井原市社会福祉協議会
	5/7(火) 13:00～16:00	
	3/19(火) 13:00～16:00	
療育相談	月～金曜日 8:30～17:00	就学前の子どもたちに関する心配や悩みごとの相談
介護相談		家庭介護や各種サービスに関する相談
結婚相談	4/12(金)・5/10(金) 13:30～15:30	結婚に関する相談

問い合わせ先 協働推進課 市民活動係 ☎62-9508

行政相談	3/28(木)・4/11(木)・4/25(木) 5/9(木) 10:00～12:00 【井原市総合福祉センター】	行政全般に関わる相談(道路・住宅・公害)
	3/21(木)・4/18(木)・5/16(木) 9:00～11:00 【芳井老人福祉センター】	
	3/19(火)・4/16(火) 10:00～12:00 【美星農村環境改善センター】	

高齢者・障がい者 なんでも相談会(無料)

☆日 時 毎月第3火曜日 10時～13時(要予約)

☆場 所 井原市総合福祉センター 1階 相談室 (井原市井原町1110)

☆内 容 弁護士、介護支援専門員などによる法律、介護に関する相談

☆主 催 NPO法人井笠いきいきネット～井笠地域の高齢者・障がい者に関わる専門職の権利擁護ネットワークです～

☆後 援 井原市社会福祉協議会

☆お問い合わせ 事務局:佐藤演甫法律事務所 電話:(086)221-8566

※希望する相談日の前日までにご予約ください。

- ◆見舞い返しにかえて 美星町黒忠 竹井 静恵
- 美星町星田 原田 武夫
- 美星町黒忠 竹井 愛子
- ◆福祉器具借用のお礼として 芳井町梶江 渡辺 寛道
- 芳井町下嶋 友國 祝雄
- 芳井町上嶋 村上 泰江
- 美星町星田 稲葉 孝子
- 美星町上高末 長谷川 積子
- ◆一般寄付

「ふれあい」に、一層努力したいものだと思う。

生まれ育った井原の地の良さを感じ、この故郷を受け継いでいってもらえるような「ふれあいのまちづくり」に、一層努力したいものだと思う。

巣立ちして約半世紀、近くに住む同級生の旧交を温める会があった。生まれ育った故郷の地で語り合う姿には、他にたとえようもない命の輝きのようなものを感じた。

生まれ育った井原の地を飛び立つ人、この地に根を下ろす人、帰郷してくる人、様々な人生の節目の季節である。

芳井町梶江 山本元廣

◆物品寄付 芳井町吉井 花川欣靖

◆交通遺児福祉基金へ指定寄付 七日市町 (株)明乳松浦

ほこころフィルム

井原堤の桜のつぼみがふくらみ新しい年度を迎えようとしている。

生まれ育った井原の地を飛び立つ人、この地に根を下ろす人、帰郷してくる人、様々な人生の節目の季節である。